

唐津市立鬼塚中学校 学校だより

感動 感謝 思いやり ～関わり合い・支え合い・認め合う学校づくりをとおして～

令和5年 1月18日 発行 NO. 11
文責 校長 猿本 英隆

令和5年・3学期がスタートしました。

令和5年の新しい年を迎えました。ご挨拶が遅くなりましたが、新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。皆さまにとって良き年となりますように心よりお祈りいたします。冬休み中の生徒たちは、大きな事故や問題もなく、無事に過ごせたことに安堵しているところです。

さて、3学期の始業式は、感染対策をとった上で体育館で実施しました。全校生徒が集まったの始業式は初めてでしたが、生徒たちは、整然と並び、落ち着いた雰囲気ですっかりと話を聞くなど素晴らしい態度でした。始業式では、3年生は次のステージに向けて、1・2年生は次の学年に向けての準備を大切に生活を送るよう話をしました。また、生徒会副会長も、『次の学年の0学期として準備をしましょう！』と、全校生徒に話をしました。



地域の清掃活動に取り組みました。

12月22日(木)の昼休み、環境美化委員会の企画で地域の清掃活動に取り組みました。普段、通学で利用している学校前信号から久里方面への農道を、30名のボランティアで行いました。前日、雨が降っていたため足元が悪かったのですが、生徒たちは、空き缶やペットボトル、マスクなど、沢山のごみを拾いました。様々な形で、地域への恩返しと感謝の気持ちを表していきたいと思います。担当は、森教諭でした。ありがとうございました。



女子バスケットボール部、鬼火焚きでのお手伝いに感謝されました。

1月6日(金)に、鬼塚公民館主催の『鬼火焚き(子供チャレンジ教室)』が行われましたが、その際、焼き芋の下準備に女子バスケット部の生徒たちが、お手伝いで活躍してくれました。前日に、公民館長様から、焼き芋の下準備に中学生の手伝いを依頼され、女子バスケット部の古園教諭に相談したところ、快く引き受けていただきました。8時から練習前の1時間、コンテナ2箱のサツマイモを水洗いし、アルミ箔で包む作業でした。担当されていた福川様は、生徒達の手伝いに『大変助かり嬉しかったです』と喜ばれました。また、生徒達の手際の良さやマナーの良さにも感心されていました。生徒たちは練習の後、甘くて温かい“ぜんざい”をいただき、おいしそうに食べていました。地域の方から、感謝され、応援されるチームの姿を見ることができて大変嬉しく思います。



高校入試頑張れ！ぼた餅会を行いました。

1月11日(水)に、育友会母親部と3年生保護者の方を中心に、3年生が受験に向けて頑張るようにと願いを込めて、“ぼた餅”を振る舞っていただきました。2年ぶりとなる“ぼた餅会”の開催でしたが、当日は母親部長の浦田様を中心に、早朝より調理をしていただきました。本来なら出来立てを頼張りながら決意を新たにするところでしたが、会食はせず、江藤育友会会長様、浦田母親部長様より激励の言葉をいただいた後に生徒を代表して大園さんが決意とお礼の言葉を述べました。保護者の皆さんからの期待に応えられる様、頑張れ受験生！

